

(別添1)

令和3年度老人保健健康増進等事業

科学的介護情報システム（LIFE）への入力情報の適正化に資する調査研究事業

株式会社三菱総合研究所

令和3年度より科学的介護情報システム（LIFE）が本格稼働した。LIFE収集項目については、加算の様式等において定義されたところであるが、各事業所において同じ尺度で評価がなされていない場合、収集されたデータの分析・活用が難しくなる。

本事業においては、令和2年度老人保健健康増進等事業「CHASE入力情報の適正化に資するガイドラインの作成」業務において作成された「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム（LIFE）利活用の手引き」（以下、「利活用の手引き」）を、動画として公開することで広く周知・普及するとともに、利活用の手引きの内容について、より一層の精緻化をすることを目的とし、以下の4点を実施した。

(1) LIFEへのデータ登録に関する動画の公開

介護事業所・施設におけるLIFEへのデータ入力、各入力項目の評価を支援することを目的とし、LIFEの活用が算定の要件となっている加算のうち、算定率が高いと考えられる科学的介護推進体制加算についてLIFEへのデータ登録に関する動画を作成した。

(2) LIFEへのデータ登録に関する課題等の実態把握

(1)にて公開した動画に対し、アンケート調査を実施することで、動画の実用性および入力・評価についての不明点や意見の収集を行った。

(3) LIFE入力・評価の動画マニュアルの精緻化

(2)で実施したアンケート調査の結果に基づいた修正を行い、介護現場で活用できる動画マニュアルを作成することを目的とし、動画マニュアルの精緻化を行った。本動画マニュアルは15本の動画シリーズとした。

(4) ガイドラインの改訂

令和2年度老人保健健康増進等事業「CHASE入力情報の適正化に資するガイドラインの作成」業務において作成された「ケアの質の向上に向けた科学的介護情報システム（LIFE）利活用の手引き」について、令和3年度にリリースされたLIFEシステムのアプリケーション更新内容および厚生労働省より公開された情報を反映させ、最新の内容となるよう改訂を行った。